

取扱説明書

4K対応 液晶モニター

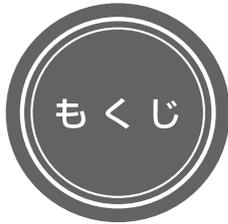


このたびは当社製品をお求めいただき誠にありがとうございました。
本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をご使用の前にお読みください。
また、お読みになった後は「製品保証書」と一緒に大切に保管してください。

ご使用前に

- ◎ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ～4ページ)を必ずお読みください。
- ◎製品保証は「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているかお確かめのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- ◎安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください。

❖本機で使われている画面などのイラストはイメージであり、実際の表示とは異なることがあります。
❖意匠デザイン、技術使用、ソフトウェアは製品改善のために、予告なく変更される場合があります。
❖液晶画面は非常に精密な技術により製造されています。99.99%以上の有効画素数があり、ごく僅かの無効画素（0.01%未満）で光らなったり、常時点灯する場合があります。これは故障ではありませんので、ご了承ください。



安全上のご注意

異常や故障のとき	1
ご使用になるとき	2
設置されるとき	3
電源(コード、プラグ)について	4

使用上のご注意

取扱いに関すること	5
液晶パネルについて	5
置き場所に関すること	5
お手入れに関すること	5
結露(露付き)に関すること	5
廃棄について	5
免責事項について	5
その他	5

付属品

6

各部の名称と機能

正面	7
左側面	8
下部端子・背面	8

スタンドの取り付け

9

各部の名称 - リモコン

10

リモコンの使い方

11

OSD(スクリーン表示)設定

12~13

トラブルシューティング(よくあるご質問)

14

壁掛けでのご使用

15

製品仕様

16

ご使用のまえにこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

	注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、上記の絵表示で区分し、説明しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（上記は絵表示の一例です。）

警告

異常や故障のとき

	<p>■ 万一、本体から煙が出ていたり、変なにおいがするときはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、サービスセンターにご連絡ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。</p>
---	--

	<p>■ 落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターにご依頼ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。</p>
---	--

	<p>■ 内部に水や異物が入ったら、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターにご依頼ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。</p>
---	--

	<p>■ 電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源を切り、電源コードが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターにご依頼ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。</p>
---	---



警告

ご使用になるとき



分解禁止

- 修理・改造・分解はしないこと。火災・感電の原因となります。修理・点検はサービスセンターにご依頼ください。



水ぬれ禁止

- 水にぬらしたりしないこと。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



禁止

- 内部に異物を入れないこと。クリップ・ヘアピンなどの金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

- 雷が鳴りだしたら、本機に触れないこと。感電の原因となります。



注意

ご使用になるとき



禁止

- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないこと。耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



禁止

- 画面が破損し、液体が漏れてしまった場合は、液体を吸い込んだり、しないこと。中毒を起こすおそれがあります。万一口や目に入ってしまった場合は、水で洗い流し、医師の診察を受けてください。手や服についてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。



指示

- 電源を入れる前には音量を最小にすること。電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になることがあります。



禁止

- 液晶パネルに衝撃を与えないこと。(物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない) 液晶パネルが割れる恐れがあります。



指示

- 通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除くこと。内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となる場合があります。



指示

- 本体内部に各種タバコなどの煙、油煙や蒸気が入り込まないように設置、使用してください。火災や故障の原因となる場合があります。



警告

設置されるとき



禁止

- ひざの上などで使用しないこと。
本機は多少温度が上がります。
ひざの上などでのご使用は低温やけどの原因となります。
自覚症状の伴わない、低温やけどになる場合もございますので、特に肌の弱い方はご注意ください。



禁止

- 上に物を置かないこと。
 - 金属類や、花びん・コップ・化粧品等の液体が内部に入った場合、火災・感電等の原因になります。
 - 重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因になります。



禁止

- 各種タバコなどの煙、油煙や蒸気が入りやすい場所に置かないこと。
火災や故障の原因となることがあります。



注意



禁止

- 風通しの悪い場所に置かないこと。
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
 - じゅうたんや布団の上に置かないでください。
 - テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
 - 押入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
 - 壁に押し付けしないでください。



禁止

- 各種タバコなどの煙・湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと加湿器・調理台のそばやほこりの多い場所、喫煙場所などに置くと、火災、感電、故障の原因となる場合があります。



禁止

- 温度の高い場所に置かないこと。
直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。
また、破損・その他部品の劣化の原因となります。



警告

電源（コード、プラグ）について



注意

- 電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源プラグを分解・改造・修理しないこと。火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源コード
 - 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
 - 引っ張ったり、重い物を乗せたり、はさんだりしないこと。
 - 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。



禁止

- 各種タバコの煙・湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。



注意



禁止

- 通電中の電源コードに布団を掛けたり、暖房機器の近くやホットカーペットの上に置かないこと。火災・故障の原因となります。



禁止

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと。コードを引っ張って抜くと、コードが傷つき感電の原因となりますので、プラグを持って抜き差ししてください。



禁止

- 電源プラグはコンセントの奥まで、確実に差し込むこと。奥まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないこと。火災・故障の原因となります。



プラグを抜く

- 旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグはコンセントから抜くこと。万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



禁止

- 遮断デバイスは容易に操作できるようになっていなければなりません。

使用上のご注意

取扱いに関すること

- 液晶画面に衝撃を与えないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。
- 移動させるときや、引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷つかないように毛布などでくるんでください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ふだん使用しないときは、必ず電源スイッチを切っておいてください。
- 長時間使用しないとき機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源を入れて使用してください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルでは一定時間同じ画面を表示し続けると、残像(焼付け)が発生する場合がありますので、ご注意ください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素かけや常時点灯する画素がありますので予め、ご了承ください。

置き場所に関すること

- 水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いているところ、走行中の車内など不安定な場所で使用しないでください。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など、湿度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 本体内部に各種タバコなどの煙、油煙や蒸気が入りやすい場所に設置しないでください。故障の原因となります。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万が一このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れに関すること

- 本体や操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ペンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因になります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 液晶画面についた汚れなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

結露(露付き)に関すること

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

- 例えば、よく冷えたビールをコップにつくと、コップの表面に水滴がつきます。この現象と同じように、本機のピックアップレンズに水滴がつくことがあります。これを結露(露付き)といいます。
- 結露はこんなときにおきます。
 - 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき。
 - 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたとき。
 - 夏期に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高い所に移動したとき。
 - 湯気が立ち込めるなど、湿気の多い部屋に置いたとき。

廃棄について

- 小型家電リサイクル法では、市町村及び認定事業者が使用済み小型家電の回収を行うことになっており、回収方法はお住まいの地域によりそれぞれ異なります。回収方法は、小型家電リサイクル回収ポータルサイトにてご確認ください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能誤動作などから生じた損害(接続したテレビや外部録画メディアなど故障、録画内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 故障や修理の時に本機へ記憶された利用者の登録情報やポイントなどの一部あるいは全てが変化、消失した場合の損害や不利益について、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書や保証書の記載を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 一般家庭用以外(例えば、業務用など)にご使用された場合の故障及び損傷は保証の対象外となります。
- ご購入日、ご購入店が不明、保証書の記載が修正されている場合は保証の対象外となります。

その他

- 本取扱説明書に記載された商品の仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書内容については万全を期して作成しておりますが、万が一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、サービスセンターまでご連絡ください。

付属品

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は、下記の通りです。万一、不足しているものがありましたら、サービスセンターにご連絡ください。

外部接続用の一部のケーブル類、及びコード類は含まれていません。別途購入してください。

取扱説明書(本書)



保証書(見本)

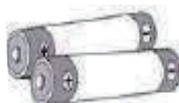
保証書			
型番			
製造番号			
無料修理保証期間			
お客様	ご芳名	様	
	ご住所	〒	
販売店	店名	TEL:	印
	住所	TEL:	

●本書はお買い上げの時から登記期間中故障が発生した場合に本書裏面記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。
●所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入のない場合は直にお買い上げの販売店へお申し出ください。

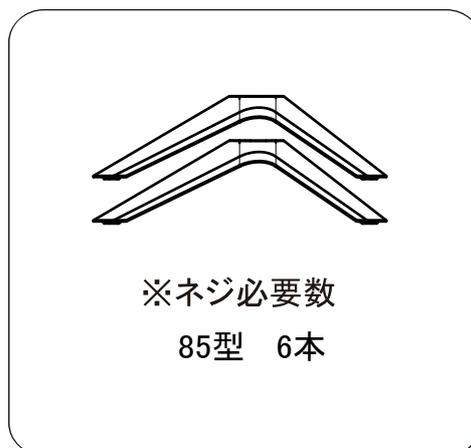
リモコン



単4形乾電池(2本)



スタンド、ネジ



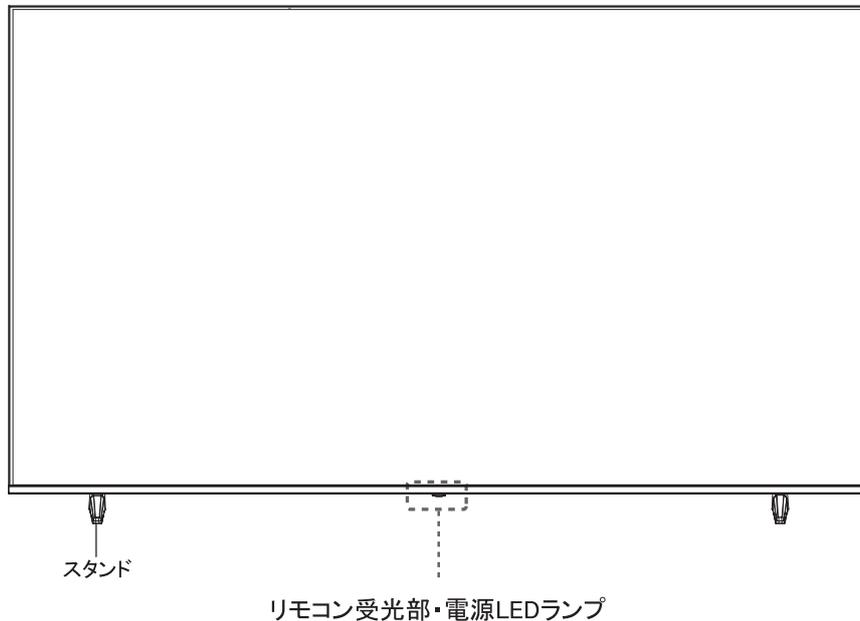
液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素かけや常時点灯する画素がありますので予め、ご了承ください。
- 液晶パネルでは、一定時間同じ画面を表示し続けると、残像（焼付け）が発生する場合がございますので、ご注意ください。

各部の名称と機能 1

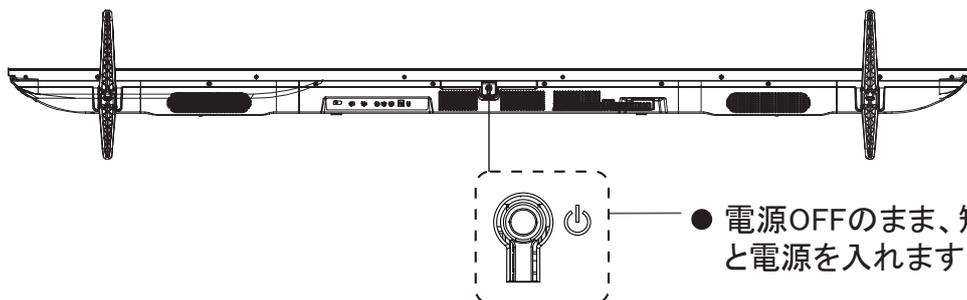
正面

※ 製品に対応したイメージ画像にてご確認ください。



85型

本体ボタン



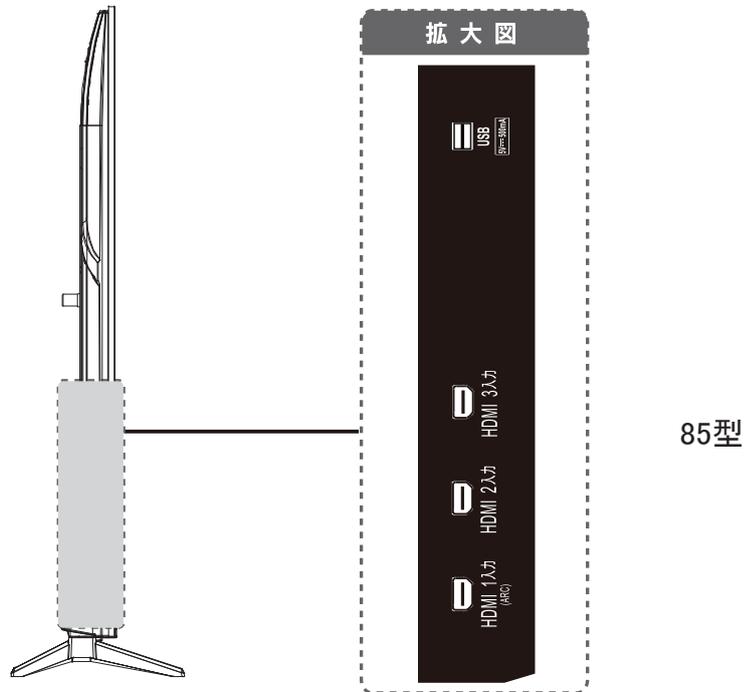
85型

- 電源OFFのまま、短く押すと電源を入れます。
- 電源ONの状態、このボタンを2秒以上長押しすると電源がOFFになります。このボタンを短く押すとメニューが出てきます、長く押すと移動できます。

各部の名称と機能 2

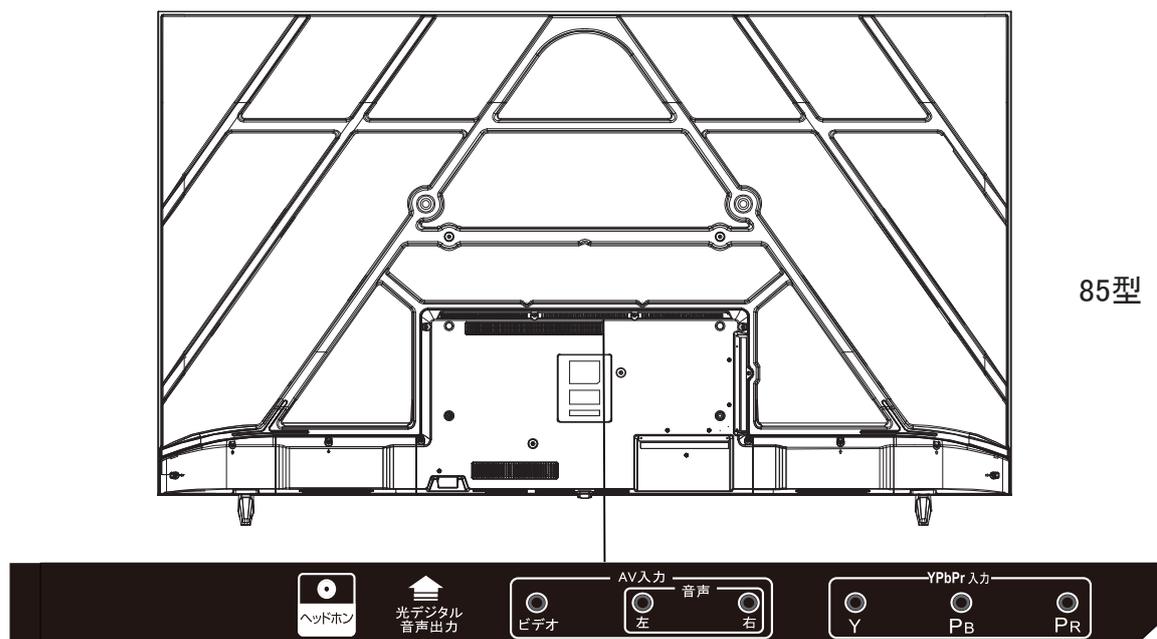
左側面

※ 製品に対応したイメージ画像にてご確認ください。



下部端子・背面

※ 製品に対応したイメージ画像にてご確認ください。



スタンドの取り付け



パネルは慎重に取り扱ってください。
液晶面を指などで強く押してしまうと、パネルが損傷する恐れがございます。
十分注意して作業してください。

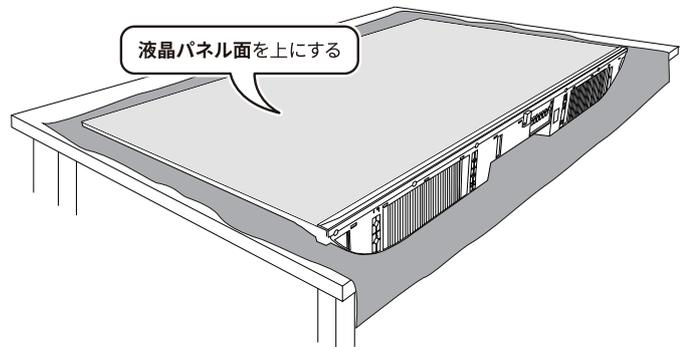
1 梱包箱から本体と付属品を取り出す

①ご注意

- ・ 箱から取り出すときは、2人以上でおこなってください。
- ・ 絶対に液晶パネル部分を持たないでください。液晶パネル割れや故障の原因になります。

2 本体を図のように置く

本体を取り出し、きれいなやわらかい布などを敷いた平らな台の上に、本体液晶パネル面を上にして置きます。



3 スタンドの向き・左右に注意しながら本体にスタンドを取り付ける

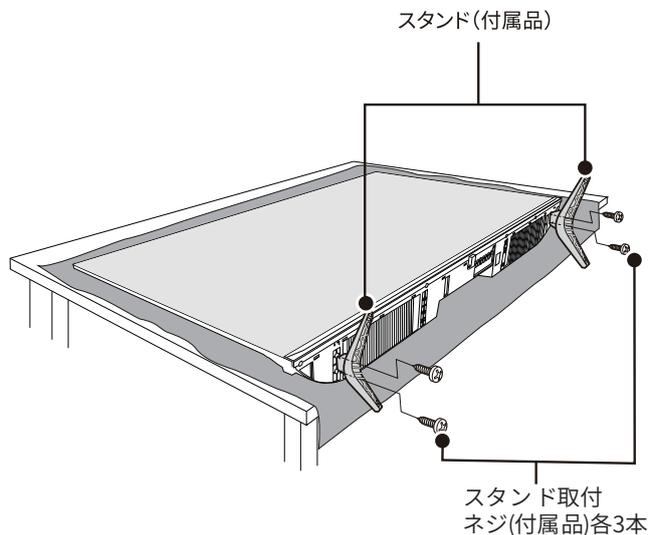
本体底面にあるネジ穴にスタンドを合わせ、スタンド取付ネジ(付属品)は各3本でしっかりと固定します。

※ 本体とスタンドの「L」「R」を合わせてください。

※ ネジを締め付けるドライバーは付属しておりません。市販のプラス(+)ドライバーをお使いください。

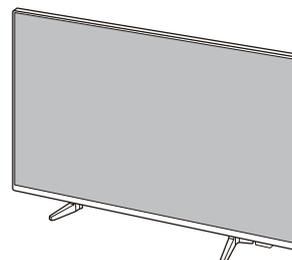
①ご注意

- ・ スタンドの取付方向を間違えると本機が転倒するおそれがあります。間違いのないよう十分確認してください。

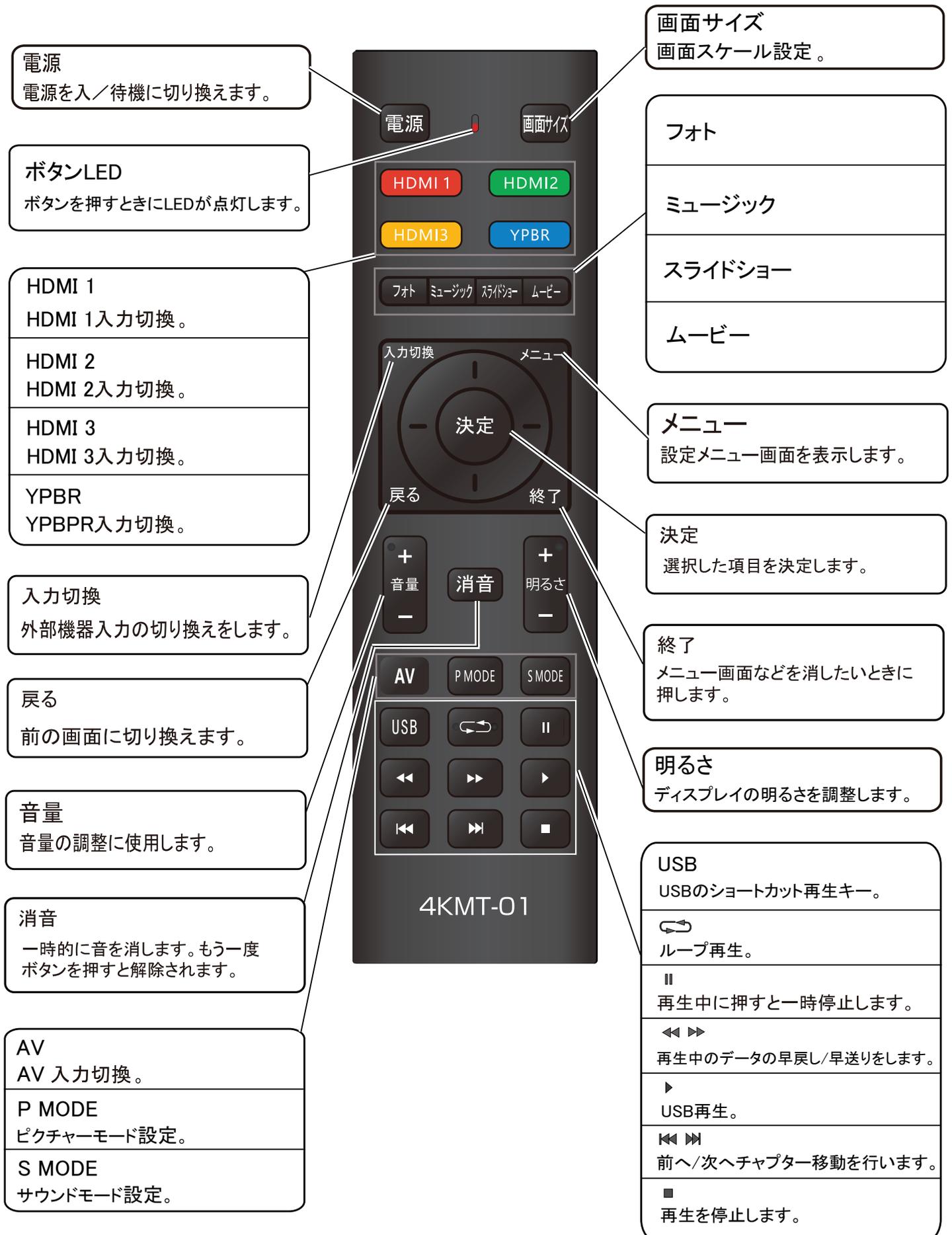


4 取り付け確認をする

本体を起こし、平らな場所に置きます。本体を軽くゆすってみて、ゆるみやゆがみ、ガタツキなどがいないか確認してください。また、スタンドの前後・左右に間違いがないか、再度確認してください。



各部の名称-リモコン



リモコンの使い方

リモコンの取扱い方

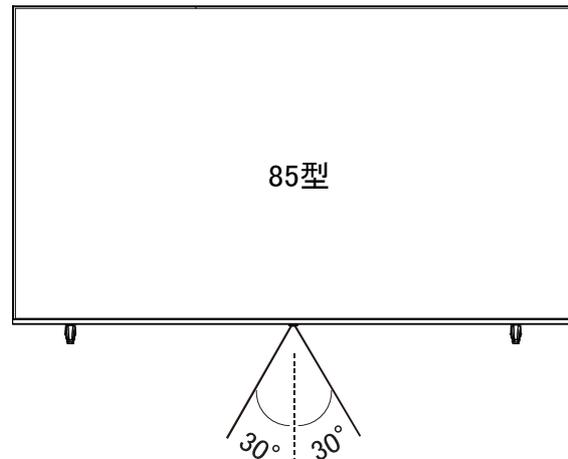
- リモコンは本体受光部分に向けて操作してください。
- 水にぬらしたり、温度の高いところに置かないでください。
分解しないでください。
- リモコンの送信部には衝撃を与えないでください。

正しく動作させるために

次のような場合、リモコンが誤操作したり、動かない場合があります。

- 本体とリモコンの間に、障害物があるとき。
- リモコン受光部に直射日光等の強い光があたったとき。
- 電池容量切れ。

※乾電池電極部と、リモコン電極端子が接触不良している場合があります。電池を入れなおしてください。



- リモコン受光部から
距離……5m以内
角度……左右30°以内、上下20°以内

乾電池の取扱い注意

- 電池の液がもれたときには、絶対に素手で触らないでください。
- 極性表示+-を間違えないでください。
- 単4乾電池を使用してください。(市販品)
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火や水の中に投入しないでください。
- 古い乾電池を混ぜて使わないでください。
- 長時間使わないときは、乾電池を取り出してください。

OSD(スクリーン表示)設定

メニュー	ファンクション	調整数値	コメント
画像設定	ピクチャーモード	ダイナミック	ピクチャーモードを選択します。
		標準	
		マイルド	
		ユーザー	
	コントラスト	0-100	コントラストを0-100の範囲で調整します。
	Black Level (暗部補償)	0-100	暗部補償を0-100の範囲で調整します。
	カラー	0-100	カラーを0-100の範囲で調整します。
	色合い	—	—
	シャープネス	0-100	シャープネスを0-100の範囲で調整します。
	色温度	寒色/標準/暖色	お好みの色温度を選択します。
	ノイズリダクション	オフ/低/中/高	ノイズリダクションの設定です。
HDR	低/中/高	HDRの設定です。	
輝度	0-100	輝度を0-100の範囲で調整します。	
サウンド	サウンドモード	標準	サウンドモードを設定します。
		音楽	
		動画	
		スポーツ	
		ユーザー	
	高音	0-100	高音を 0-100 の範囲で調整します。
	低音	0-100	低音を 0-100 の範囲で調整します。
	バランス	-50~0~50	バランスを -50~0~50 の範囲で調整します。
	SPDIFモード	PCM/Auto/オフ	—
	SPDIFオーディオ 遅延	20-250	—
時間	オフタイム	オフ /10min/20min//30min/60min/90min/ 120min/180min/240min	オフタイムの設定をします。
	オートスタンバイ	なし/4Hours/6Hours/8Hours	オートスタンバイの設定をします。
	OSD タイマー	5S/15S/30S	OSD タイマーの設定をします。

OSD(スクリーン表示)設定 -2

メニュー	ファンクション	調整数値	コメント
設定	言語	英語/日本語	表示される言語を選択します。
	アスペクト比	Auto	アスペクト比をAutoに設定します。
		4:3	アスペクト比を4:3に設定します。
		16:9	アスペクト比を16:9に設定します。
		ズーム1/ズーム2	アスペクト比をズーム1/ズーム2に設定します。
	リセット	はい/いいえ	工場出荷時の設定に戻します。
	ソフトウェアアップデートUSB	—	—
	HDMI CEC	HDMI CEC	HDMI CECのオン・オフを設定します。
		HDMI ARC	HDMI ARCのオン・オフを設定します。
		オートスタンバイ	オートスタンバイのオン・オフを設定します。
		自動テレビオン	自動テレビオンのオン・オフを設定します。
		デバイス制御	デバイス制御のオン・オフを設定します。
		デバイスリスト	—
デバイスメニュー		—	

トラブルシューティング(よくあるご質問)

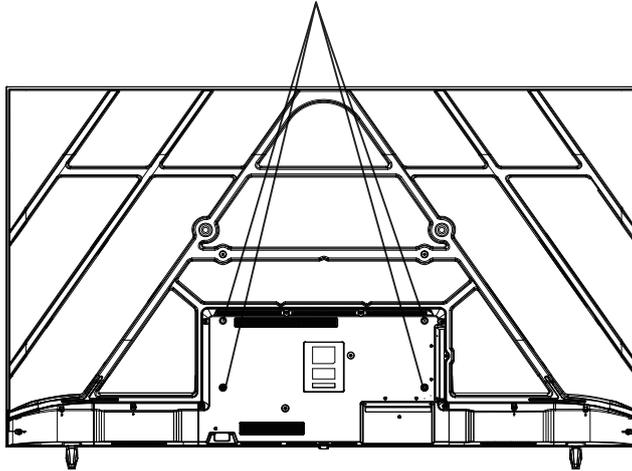
トラブル	対応策
● 画面上の赤や青、の点(輝点)が消えなかったり、黒い点がある	<ul style="list-style-type: none"> 液晶画面(パネル)は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
● 電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードがテレビとコンセントに正しく接続されていることを確認します。 本体の主電源がオンになっているかどうかを確認します。
● 電源LEDが青/緑色に点灯しているが、画面に画像が表示されない(電源LEDの色は機種別)	<ul style="list-style-type: none"> テレビと接続機器の電源が入っているかどうかを確認します。 信号ケーブルがテレビと接続機器に正しく接続されていることを確認します。 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、断線していないかどうかを確認します。 接続機器を他のテレビと接続して、正しく動作することを確認します。 接続機器の出力設定が正しいかどうかを確認します。
● 画面が明るすぎたり、暗すぎたりする	<ul style="list-style-type: none"> 設定メニューで明るさとコントラストの設定を調整します。
● オーディオ出力端子に接続しても音声がかた聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> 音量が最小になっていないかどうかを確認します。 ヘッドフォン等を別の機器と接続して、音声がかた聞こえるかどうかを確認します。
● 画面の画像の色に異常がある	<ul style="list-style-type: none"> 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、断線していないかどうかを確認します。 デバイス設定でリセットを実行します。 デバイス設定で色設定を調整します。
● 映像の位置が片寄っている 映像のサイズが合わない	<ul style="list-style-type: none"> 接続機器の出力解像度が正しいかどうかを確認します。
● 映像が不鮮明	<ul style="list-style-type: none"> パソコンのディスプレイ解像度を、テレビの推奨される画面の解像度と同じモードに設定してください。 接続機器の出力解像度が正しいかどうかを確認します。 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、断線していないかどうかを確認します。

壁掛けでのご使用

※壁掛けでのご使用の場合は、スタンドを外して
壁掛け金具に取り付けてください。

85V型

壁掛け金具取り付け用ネジ穴



※取り付ける壁の強度に、ご注意ください。

- | | |
|---|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">●ネジ穴寸法は 600mm × 400mm です。●国際標準規格VESA規格に準拠しています。●ネジM8x12(4枚別売) |
|---|---|

※壁掛け金具、ネジは別売りになっております。お客様ご自身でお求め下さい。

製品仕様

映像・機能	モニターサイズ	85V型
	モニター形状	平面型
	アスペクト比	16:9
	パネル種類	VA
	パネル表面処理	半光沢
	最大表示解像度	3840 × 2160
	画素ピッチ (mm X mm)	約0.4875(H) × 0.4875 (V)
	最大表示色	10.7億色
	応答速度 (最大)	8ms
	コントラスト比	5000:1
	最大輝度 (cd/m ²)	300
	視野角	H:178° V:178°
	最大リフレッシュレ率 (Hz)	60
	バックライト	D-LED
	HDR10	YES
	FreeSync	—
	フリッカーフリー	—
	ブルーライト軽減モード	—
	HDCP	YES 2.2
	MPRT	—
端子群	HDMI 1-3	2.0 (3840x2160)@60Hz
	USB入力端子	1(USB2.0) (ファームウェア更新/マルチメディアプレイ)
	ヘッドフォン端子	1 (3.5mmステレオミニジャック)
	光デジタル音声出力	1
	Ypbpr端子	1
音声	スピーカー	8Wx2
使用電源	AC100V-240V 50/60Hz	
消費電力	260W(待機時消費電力:0.5W)	
年間消費電力量	324KWh/年	
環境条件	使用温度条件	0°C ~ 45°C
	使用湿度条件	10%-80%
外形寸法	スタンドなし	幅: 1890 mm 高さ: 1087.9 mm 奥行: 92.8 mm
	スタンド含む	幅: 1890 mm 高さ: 1147.2mm 奥行: 294.8mm
重量	スタンド含む	約 25.9 kgs
	梱包総重量 (kg)	約 38.2 kgs
壁掛け寸法	VESA規格	600mm × 400mm

※ 製品改善の為、予告なく仕様・機能等変更する場合があります。予めご了承ください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書について

- この製品には保証書を別途添付しております。
「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- ご注意:保証書にご購入日、店舗名等の記載が無い、また記載内容に修正がある場合は保証の対象外となります。
- ご購入から2週間以内の初期不良や自然故障は同等機種にて無償交換対応致しますが、それ以降のメーカー保証内の自然故障に関しましては無償修理にてご対応申し上げます。返品はご対応致しかねますので予めご了承ください。
- ご購入日、ご購入店が不明、保証書の記載が修正されている場合は保証の対象外となります。

使い方や修理のご相談など

- 製品についての使い方や修理についてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店、または下記窓口までお問い合わせください。

お客様サービスセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口

株式会社WIS サービスセンター

〒607-8481 京都府京都市山科区北花山中道町109-9

メールコンサルティング

service@dayton-wis.com

ダイヤル

075-582-9696

受付時間 平日午前10時～午後5時
土日祝祭日および弊社指定休業日を除く

※ メールを受信した順にご対応となりますので、
ご返信までお時間を頂く場合がございます。

輸入販売元: 株式会社WIS

お問合せフォーム

「ご連絡は下記方法にてお願いいたします」

<http://www.wis-sales.jp/contact.aspx?Fld=n7:7>

QRコードを読取るとお問合せフォームへ簡単にアクセスできます。



※お電話でのお問い合わせは引き続き受け付けておりますが、
メールでのご対応が優先となりますのでご理解ご了承の程宜しく
お願い申し上げます。

廃棄時のご注意

- 小型家電リサイクル法では、市町村及び認定事業者が使用済み小型家電の回収を行うことになっており、回収方法はお住まいの地域によりそれぞれ異なっています。
回収方法は、小型家電リサイクル回収ポータルサイトにてご確認ください。